

# 貯蔵性と食味に注目！ かぼちゃ品種は使い分けよう

かぼちゃ8品種・系統について露地早熟栽培における特性調査を行うとともに、貯蔵性と貯蔵後の食味に注目して評価しました。特に有望な品種は次のとおりです。（「えびす」対比で特徴を表記）

## ① 黒海 ((株)神田育種農場)



平均一果重：大  
収量：やや多  
キュアリング終了時の  
乾物率：同等  
内部品質：同等

## ② くりゆたか7 (みかど協和(株))



収穫果数：やや少  
収量：やや少  
キュアリング終了時の  
粉質感：やや強  
甘み：同等  
乾物率：高  
内部品質：やや良  
貯蔵後の食味：やや良

## ③ SB3018 (雪印種苗(株))



収穫果数：少  
収量：やや少  
果皮色：黒緑  
果形：腰高扁円型  
キュアリング終了時の  
粉質感：強  
甘み：同等  
乾物率：高  
内部品質：やや良  
貯蔵後の食味：良

## ④ くりほまれ ((株)サカタのタネ)



平均一果重：大  
収穫果数：やや少  
収量：同等  
果重の揃い：良  
花痕部径：小  
キュアリング終了時の  
甘み：同等  
乾物率：やや高  
内部品質：同等

## ⑤ 黒皮味マロン ((株)大学農園)



収穫果数：やや少  
収量：やや少  
花痕部径：小  
キュアリング終了時の  
粉質感：強  
果肉色：やや淡  
乾物率：高  
内部品質：同等

出荷時期に応じて品種を使い分けて、  
かぼちゃを長期出荷しましょう！

早期出荷(9~10月)  
貯蔵性より多収性で選択  
「黒海」  
「えびす」等

晩秋出荷(10~11月)  
貯蔵性と良食味で選択  
「くりゆたか7」  
「SB3018」

初冬出荷(11~12月)  
収量性より貯蔵性で選択  
「くりほまれ」  
「黒皮味マロン」

収量性を重視！

貯蔵性を重視！

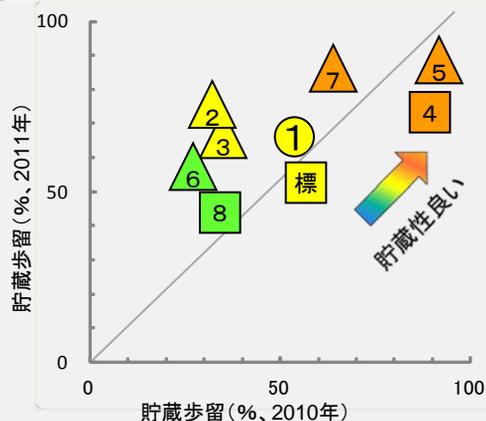


図 冬至頃における貯蔵歩留(2カ年調査結果)

番号は品種を表す： 標(えびす)、①黒海、②くりゆたか7、③SB-3018、④くりほまれ、⑤黒皮味マロン、⑥No.571、⑦MSJ-1043、⑧満盃。  
貯蔵性評価：橙(やや良)、黄(標準並)、緑(やや不良)  
収量性：○(やや多収)、□(同等)、△(やや低収)。

上記5品種以外の特性については  
花・野菜技術センターへお問い合わせください。

## 試験実施機関

花・野菜技術センター、上川農試、道南農試、和寒町農業活性化センター、(財)道央農業振興公社